

# 2010年度 第14回の整数論セミナー

日時：2010年10月15日(金)

講演者：中村 隆(東京理科大学)

タイトル：The generalized strong recurrence for  $L$ -functions

アブストラクト：

リーマンゼータ関数の一般化された強再帰性とは、リーマンゼータ関数の相異なる虚部方向の移動により、お互いが近似できるというものである。これは任意の実数パラメータに対して定義される。

Bagchi はパラメータが0である場合は一般化された強再帰性が成り立つことと、リーマン予想が成立することが同値であることを証明した。パラメータが殆ど全ての実数または代数的無理数である場合は講演者により一般化された強再帰性が成り立つことが証明されている。その後 Pańkowski が無理数である場合を示した。0でない無理数の場合は、Garunkštis と講演者が独立に証明した。

本講演では上記の0でない一般化された強再帰性について述べる。時間があればリーマンゼータ関数を含む良い条件を充たす  $L$ -関数についても同様な結果が得られることについて話す。